

ゆのまえ 議会だより



No. 55

令和8年
8月1日発行

「住民に見える議会」

「住民が参加しやすい議会」

「議会力・議員力の向上」を実現する



P2 特集 くま川鉄道 全線運行再開までの歩み

P6 本会議 安全対策と地域産業を支える

P8 一般質問 3人が執行部の考えを質す

P12 議員派遣 湯前ふるさと会総会

P16 委員会 特別支援教室の現状を調査

P19 議会の窓 議長・副議長研修会と要望活動

P20 住民の声 くま川鉄道 全線運行再開への期待

今号のイラスト

くま川鉄道の全線運行再開を前に、湯前駅前ではレールウイングを含む整備が進み、駅前のようなすがすがしさが少しずつ整ってきました。駅を中心に人の流れやにぎわいが広がることが期待されます。

特集(2ページ)につづく・・・

特集

くま川鉄道 全線運行再開までの歩み

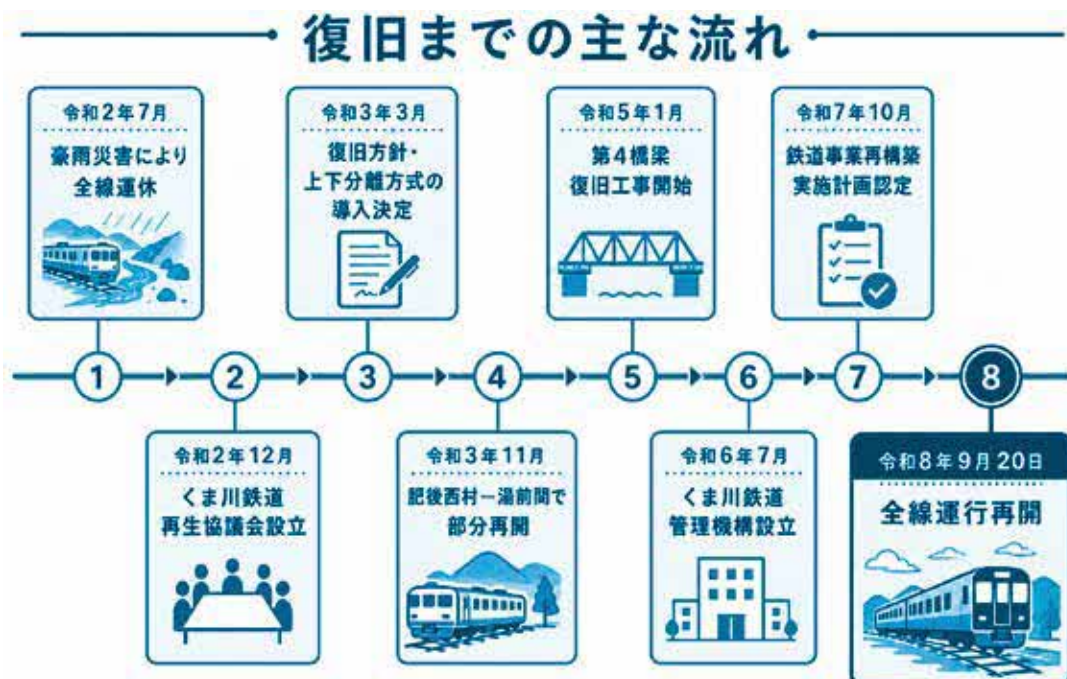


全国でも珍しい曲線を描くトラス式橋梁

豪雨災害からの復旧、そしてこれからの活用へ

令和2年7月豪雨により、くま川鉄道は大きな被害を受け、全線で運休となりました。地域の足として親しまれてきた鉄道が止まったことは、通学や通勤、通院、買い物、観光など、私たちの暮らしに幅広い影響を与えました。

その後、沿線自治体や関係機関、くま川鉄道(株)が復旧に向けた協議を重ね、肥後西村～湯前間の部分再開を経て、いよいよ**本年9月20日**に全線運行再開の予定です。今回の特集では、豪雨災害からこれまでの主な流れを振り返るとともに、なぜ復旧に時間を要したのか、町や議会は何を確認してきたのか、開通後にどう活かしていくのかを整理します。



復旧の大きな山場 球磨川第四橋梁

見えない工程が完成を支えた

全線運行再開までに時間を要した大きな理由の一つが、球磨川第四橋梁の復旧です。橋を元に戻すだけでなく、被災した橋桁や橋脚の撤去、測量や地質調査、詳細設計、さらに川の中で安全に作業するための仮設工事など、多くの工程が必要でした。

加えて、工事の途中では想定より硬い地盤が確認され、当初の工法では施工が難しいことも分かりました。そこで、硬い岩盤に穴を開ける方法（先行削孔）や、川の水をせき止める方法（仮締切工）の見直しなど、現場では状況に応じた判断が重ねられてきました。

復旧は、見える部分の工事だけで進むものではありません。安全を確保し、確実に完成へつなげるための調査、設計、工法変更も含め、多くの積み重ねがあって今の姿があります。球磨川第四橋梁の復旧は、全線運行再開に向けた大きな山場となりました。



100年前に建造された橋梁の被災風景



硬い岩盤の掘削状況

球磨川第四橋梁 復旧工程イメージ



Q&A なぜ時間がかかったの？

	Q なぜすぐ復旧できなかったの？ A 川の中で安全に工事を進めるための準備や、硬い地盤への対応、工法の見直しが必要だったためです。
	Q どんな工事が行われたの？ A 橋桁・橋脚の撤去、測量、地質調査、設計、橋梁建設、踏切設備や通信設備の復旧などが進められました。
	Q 議会は何を確認してきたの？ A 工事の進み具合、事業費、町の負担、全線開通後の維持管理や利用促進などを確認してきました。

議会としての働き

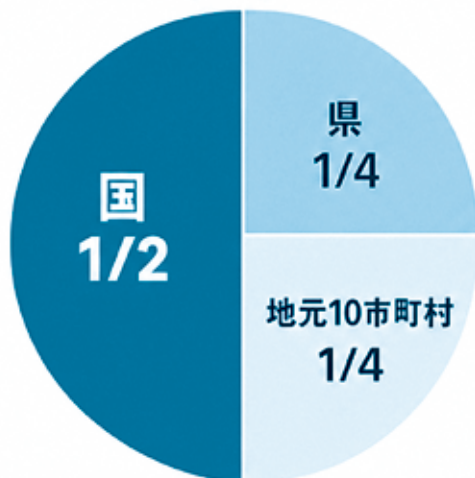
工事の進み具合と町の負担

議会では、くま川鉄道の復旧に当たり、工事の進み具合だけでなく、事業費の内容や町の負担、今後の維持管理の在り方などの確認を重ねてきました。球磨川第四橋梁の現地視察では、くま川鉄道(株)の永江社長に同行いただき、復旧工事の状況や経緯などの説明を受けました。災害復旧には国や県の支援に加え、沿線10市町村の負担も必要であり、町民の皆さまの暮らしと財政の両面に関わる課題だからです。

また、全線運行再開後も鉄道を安定して維持していくため、列車を走らせる役割と、線路や橋などの施設を守る役割を分ける「上下分離」の仕組みの説明を受け、くま川鉄道再生協議会での協議経過や、くま川鉄道管理機構の役割を確認してきました。議会に求められるのは、開通を喜ぶだけではなく、費用負担の見通しや持続可能な運営になっているかを確認、町民に分かる形で伝えることです。今後も、開通後の維持管理や利用促進の取り組みを注視していきます。

✓ 復旧費用の負担割合

工事費総額 約60億6000万円
うち第4橋梁 約41億7200万円



球磨川第四橋梁の復旧状況を現地で確認

✓ 上下分離のしくみ図



列車を走らせる
くま川鉄道株式会社



役割を分離



線路・橋・施設を守る
くま川鉄道管理機構



支える：熊本県・沿線10市町村

✓ 湯前町の主な関係予算・負担表

※金額は万円未満を切り捨てて表示

年度	災害復旧費分	備考
R3	791万円	
R4	1847万円	
R5	3372万円	緑越事業含む
R6	2506万円	緑越事業含む
R7	1201万円	緑越事業含む
R8	199万円	緑越事業予定額
合計	9918万円	

合計 9918万円 → 95%は 交付税措置 → 実質負担 約495万円

全線開通は新たなスタート

暮らしを支え、地域を元気にする鉄道へ

くま川鉄道全線運行再開は、創造的復興の一区切りであると同時に、新たな出発点でもあります。通学や通勤、通院など、日々の移動を支える役割はもちろん、湯前駅を玄関口として、温泉、食、歴史、自然体験など地域の魅力を広げていくことも期待されています。奥球磨地域では、全線開通を活かしたイベントや観光企画、駅周辺のにぎわいづくりなども計画され、湯前駅から人吉球磨の新しい流れをつくっていくことを目指しています。



利用促進に奥球磨3町村も動く

湯前町、多良木町、水上村は、くま川鉄道全線開通を見据え、奥球磨地域活性化協議会を設立しました。開通当日の記念イベントのほか、鉄道を活かした観光企画や周遊型イベントを通して、地域のにぎわいづくりにつなげていく予定です。

- 予定されている主な取組
- ① 全線運行再開記念イベント
 - ② 奥球磨地域鉄道イベント
 - ③ 奥球磨焼酎列車ツアー
 - ④ 奥球磨レイル×フットパス
 - ⑤ 全線運行再開記念 奥球磨企画展



開通後、地域に広がる4つの動き

- | | | | |
|--------------------|-----------------|-------------------|--------------------|
| ① 通学・通勤
 | ② 観光
 | ③ イベント
 | ④ 周遊・交流
 |
|--------------------|-----------------|-------------------|--------------------|
- 乗って、参加して、地域とくま川鉄道を支えていきましょう。**

本会議

安全対策と地域産業を支える

施設修繕や農業支援などを可決

6月定例会は、10日から15日まで6日間の日程で開かれました。議員3人が一般質問を行い、令和8年度補正予算などを審議しました。

人事案件では、農業委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任などを同意しました。また、4月24日には臨時議会を開いています。

補正予算

湯楽里の安全・快適性を確保

観光施設修繕補助金

140万円

湯楽里のレストラン部分で、屋根の採光部分であるトップライトからの雨漏りが確認されたことから、傷んでいる屋根部分を修繕するための補助金が計上されました。

施設を利用する町民や観光客の安全・快適性を確保し、観光施設としての機能を維持するためのものです。

湯楽里の消防設備を修繕

観光施設修繕補助金

83万円

令和8年4月に行われた消防施設の定期点検で、湯楽里の一部設備に不具合が確認されました。

消防設備は、利用客の安全確保に欠かせない仕組みであるため、早急に修繕を行うための補助費が計上されました。

データを活用したいちご栽培へ

攻めの園芸緊急生産対策事業補助金

157万8000円

J Aくま第五苺管理組合が取り組む、ハウス内環境モニタリング機器などの導入に対する補助金です。

湯前町内2カ所を含む計6カ所に機器を設置し、温度や湿度などのデータを栽培管理に活用します。経験に加えて数値データを取り入れることで、栽培環境の改善、安定生産、収量向上につなげることが期待されます。

なお、この事業は県の補助事業で、町の上乗せ補助はありません。

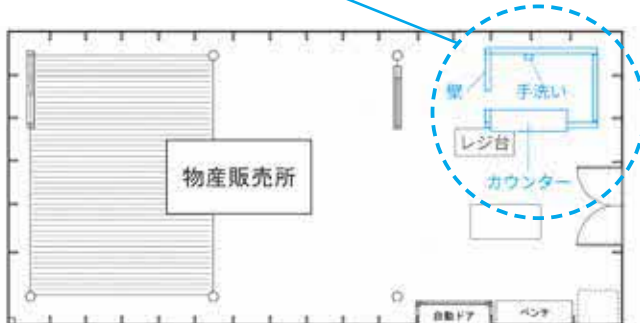
全線運行再開を見据えた改修

湯前町避難防災交流施設販売所改修工事

150万円

くま川鉄道の全線運行再開に向け、湯前町避難防災交流施設「湯くとぴあ」で商品開発や簡易な飲食物の提供を進めるため、販売所の改修工事を行います。

人吉保健所から衛生環境への指導があり、現在の販売所の環境では営業許可が下りないとの説明を受けました。そのため、壁やカウンターの設置など、食品を提供できる環境を整備するものです。



全線運行再開に向けた湯〜とぴあ改修の概要図

その他の議案

物品購入契約の締結

湯前町立小学校学習者用コンピュータの購入

契約の方法は、プロポーザル方式による随意契約、契約の金額は823万8560円、契約の相手方は(株)内田洋行九州支店です。

教えてゆっくん

プロポーザル方式ってなに？

プロポーザル方式は、金額だけで決めるのではなく、仕事の進め方や提案内容、実績などを比べて契約相手を選ぶ方法だよ。
一番安いところを選ぶ入札とは違って、総合的に見て「この事業に合っているか」を判断する仕組みなんだ。



学習活動に必要な情報機器を更新



教えてゆっくん

固定資産評価審査委員会ってなに？

固定資産税は、土地や家屋などの評価額をもとに計算されるんだ。
その評価額に「おかしいな」「納得できないな」と思ったときに、中立の立場で審査するのが固定資産評価審査委員会だよ。

湯前町固定資産評価審査委員会委員の選任
1人を同意(任期3年)
◎椎葉 源二さん(上里3)

- ◎永田 平馬さん(古城)
- ◎深水 茂さん(中猪)
- ◎深水 信俊さん(野中田3)
- ◎大石 光治さん(下村)
- ◎篠原 一久さん(瀬戸口)
- ◎前川 敏幸さん(上里1)
- ◎栗秋 玲子さん(上里3)
- ◎浜崎 睦子さん(上里3)

湯前町農業委員会委員の任命
8人を同意(任期3年)

議案審議の賛否一覧 [議案8件 承認2件 同意9件 報告3件(4月～6月)]

議 案	田山 幸平	吉田 精二	西 靖邦	遠坂 道太	椎葉 弘樹	森山 宏	味岡 恭	倉本 豊	山下 力	金子 光喜	審議結果 (賛成：反対)
4月臨時会 議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9：0)
6月定例会 議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9：0)
上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(9：0)

○：賛成 ×：反対 -：採決なし(議長は採決に加わりません)

議案審議
賛否一覧

一般質問

3人が執行部の考えを質す

質問者(登壇順)	質問項目	ページ
遠坂 道太	①スポーツ施設の利用促進を図るための取り組み	9
椎葉 弘樹	①町民の誇りと関係人口を育む未来の森づくり	10
西 靖邦	①建築系公共施設整備における議会への説明の在り方	11



前回一般質問のYouTubeサムネイル



特別企画 前回一般質問 YouTubeアクセスランキング

一般質問への町民の関心をより高めるため、YouTube動画へのアクセスランキングを公表します。議員のやる気につながりますので、ぜひ動画をご覧ください。

議員名	3月一般質問
椎葉 弘樹	119
田山 幸平	95

(令和8年7月1日時点でのアクセス数)

一般質問の YouTube動画配信

一般質問は、YouTubeで動画配信を行っています。この動画は、パソコンやスマートフォン、タブレット端末から視聴できます。「いいね」や「チャンネル登録」をよろしくお願いします。



© YouTube 動画(「湯前町オフィシャル」で検索)

問 スポーツ施設の利用促進を図るための取り組み

答 利用促進につながる環境整備を検討

議員 海洋センター体育館に隣接する空き地の活用を検討してはどうか。

課長 過去に教育委員会や社会教育委員会会議で検討されている。その中で、武道場を兼ねた体育館の増設、駐車場の整備、テニスコート、トレーニングルームの増設といった活用に関する意見があったが、本格的な検討は行っていない。

らず、活用方針の決定に至っていない状況。

提案があったスポーツ屋内練習場の必要性は理解する。しかし、既存の体育施設を活用していくことが基本と考えている。今後の財政負担などを総合的に勘案すると、新たな屋内練習場を整備することは、慎重に検討しなければならない。

議員 海洋センター体育館に柔道畳を整備し、合宿所として活用する考えはないか。

課長 海洋センター体育館に柔道畳を整備すると、3月に実施された龍谷大学女子柔道部の練習会の際のように、畳の運搬の手間が軽減し、合宿や柔道の大会などが受け入れやすくなる。一方で、購入に要する財源の確保や、畳を

適切に管理することが必要になる。

体育館に合宿のための新たな設備は整備せず、既存の合宿棟を継続して活用できればと考えている。

議員 合宿施設およびスポーツ施設の利用向上に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。

町長 本町には、体育館、グラウンド、プール、多目的コート、合宿棟、温泉施設などが一カ所に集中して存在しており、この強みを活かしていく。

合宿などを誘致するのであれば、対象者を絞って戦略的に取り組む必要がある。本年度に着手する湯前グリーンパレスの再整備計画の策定において、合宿施設の在り方を検討項目の一つに位置付ける。利用者ニーズや施設全体の将来的な方向性を踏まえ、利用促進につながる環境整備を検討する。

議員の

つばき

グリーンパレス再整備計画の策定において、合宿施設およびスポーツ施設の整備の充実に期待したい。



海洋センターに隣接する空き地



椎葉 弘樹 議員

▶動画で見る↓



問 町民の誇りと関係人口を 育む未来の森づくり

答 情報の見える化や回遊ル ートなどを検討

議員 町の森づくりの歴史や
記念植樹の情報を見える化
し、町民や町外の方々と共有
する考えはないか。

マップは、費用対効果や財源
などを踏まえ総合的に検討を
進めたい。

課長 植林行事に特化した集
積データがなく、町ホームページ
で過去の記事を探すのは手
間がかかる。町の情報発信が
十分か、関係人口の拡大につ
ながるかも含めて検証が必要。

議員 町民が誇りを持って参
加でき、町外の方々も関わり
たくなる「森づくりの将来像」
を示す考えはないか。

課長 現在の森づくり構想
は、森林所有者向けであり、
住民には示していない。将来
像は、森林造成に関わる歴史
の部分が伝わりやすく表現で
きているか検証が必要。これ
を読み解くには大変勉強がある。

町長 情報の一元化による関
係人口の拡大やシビックプラ
イド醸成など、大変前向きな
提案を受けた。自分や家族の
木を探せる仕組みや森づくり

町長 住民参加や企業協働の
森づくりは、今後も重要な事
業活動になるため、継続・拡
充を進めたい。その中身も、
分かりやすい言葉や視覚面
での工夫など、連携団体や地域
おこし協力隊などとも協力し、
情報発信の強化を図りたい。

議員 花木や紅葉の名所を散
策ルートで結び、町民と訪れ
る人々が四季を通じて楽しめ
る森づくりを進める考えはな
いか。

課長 現在、景観資源を「点」
で魅力発信していることは十
分認識している。今後はパン
フレットを更新し、周遊ルー
トにある景観資源を取り入
れ、季節ごとの魅力発信がで
きるように努めたい。

町長 湯楽里や城泉寺周辺な
どを「線」で結び、回遊性の
ある観光エリアとして活用す
ることは、滞在時間の延長や
関係人口創出につながる有効
な視点。四季を楽しめる森づ
くりは、グリーンパレス再整
備基本計画や外部財源の活用
も含めて研究したい。

森づくりの将来像

『人生の節目を森に刻む町』

～ 生きた森のアルバム ～

誰が植えたか分かる木々が育つ森
「あの木に会いに行こう」と何度も訪れたい町へ

町民の誇りと関係人口を育む、
四季を楽しめる森づくり



- ・小学校卒業記念植林 (T3～)
- ・成人者記念植林 (S24～)
- ・還暦記念植林 (S28～)
- ・「企業の森」

少子化
人口減少

共有財産

森を町全体の
財産として活用

協働参画

町民・企業との
協働による推進

理念の継承

歴史と未来をつ
なく一貫した取
り組み

魅せる
森づくりへ

全国的にも極めて稀な「協働の森」の実績と歴史

議員の

つばき

あなたの思い出が森
の一部に。未来の湯前
町の風景を作るため、
「人生の節目を森に刻
むまち」を共に育てま
しょう。



西 靖邦 議員

▶動画で見る↓



議員 建築系公共施設整備における構想・基本計画・基本設計の各段階において、議会への説明の位置付けをどのように考えているか。

問 建築系公共施設整備における議会への説明の在り方

答 各段階での説明は必要との認識

課長 公共施設整備に関する議会への説明は、法令上明確な規定はないものの、湯前町議会基本条例第18条を根拠として重要施策に関する説明を行っている。また、公共施設整備の実施可否は構想段階で判断する必要がある、手戻りや検討不足を防ぐためにも、構想・基本計画・基本設計の各段階で議会へ説明することが必要であると考えている。

議員 議会への説明タイミングや内容に一定の基準や方針はあるか。

課長 議会への説明時期や説明内容は、統一的な基準や内部方針は定めておらず、事業ごとに重要事項が異なるため、その都度判断している。また、議会基本条例により必要な説明は求めることができるため、説明事項のルール化は、かえって議論を硬直化させる可能性があり、現時点では明文化の必要性はないと考えている。

議員のつぶやき

公共施設整備では、構想・基本計画・基本設計の各段階での情報共有が重要だとあらためて感じました。

議員 事業の透明性確保および議会のチェック機能強化の観点から、各段階での説明を原則化すべきではないか。

町長 公共施設整備における透明性の確保や住民への適切な情報提供と説明責任は極めて重要である。これまでも各段階で議会へ説明を行っており、実態として原則化されていると認識している。一方で、要綱や内規などによるルール化は、議会基本条例で対応可能であり、執行部側で説明事項を固定化することは適切でないとして、現時点で制度化する考えはない。



【計画が進むほど見直しは困難】

構 想	◎見直し可能
基本計画	◎見直し可能
基本設計	○見直し可能
実施設計	×見直しが困難
工 事	×見直しが困難
*早い段階での説明が重要	

議員派遣

関東地区湯前ふるさと会総会

場 所：主婦会館プラザエフ 東京都千代田区
開催日：令和8年3月28日(土)
出席者：会員29名(総会員数89名)
湯前町4名(議会から田山議員が出席)

研修資料や議員報告書は、議会図書室にありますので、住民の皆さまもご覧いただけます！



関東地区湯前ふるさと会に出席された皆さま

関西地区湯前ふるさと会総会

場 所：ステーションビル・ホテル新大阪 大阪市東淀川区
開催日：令和8年5月23日(土)
出席者：会員29名(総会員数33名)
湯前町4名(議会から西議員が出席)



関西地区湯前ふるさと会に出席された皆さま

会員募集

湯前で育った皆さまが、「ふるさと」という共通の思いを通じて支え合い、つながり合えるとても温かい場所です。

ふるさと会は、高齢化などにより会員数が減少しています。

是非、関東・関西にお住まいの方にご紹介いただき、ご入会をお勧めください。

(お問い合わせ先) 企画観光課 Tel：0966-43-4129

E-mail：kikakukankouka@yunomae.kumamoto.jp

三市町村議会国道整備促進合同協議会

国道219号現地調査

5月18日、西都市、西米良村、湯前町の議員など39名が参加し、国道219号の現地調査を実施しました。道路改良、落石防止対策、橋梁補修工事など4工区を視察し、事業の進捗状況や課題を確認しました。今後は、7月7日に熊本県・宮崎県への要望活動を行い、8月に九州地方整備局、国土交通省および国会議員への要望活動を予定しており、国道219号の早期整備促進を求めています。

調査日	令和8年5月18日（月）
調査箇所	湯前町上里工区・西米良村越野尾2工区・西米良村二之渡工区・西都市古仏所工区
出席者	【西都市】川井田副市長、建設課職員 2名 橋口議長、産業建設委員 5名、議会事務局 1名 【西米良村】塩月副村長、建設課職員 2名 上米良議長、国道改良調査特別委員 4名、議会事務局 2名 【湯前町】清藤副町長、建設水道課職員 3名 金子議長、企画経済常任委員会委員 5名、議会事務局 2名 【西都土木事務所】押川所長、職員 4名 【球磨地域振興局】守谷主幹、職員 1名

湯前町上里工区では、令和7年度からサンロード湯前店前の三叉路交差点改良工事が進められており、交通の安全性向上と円滑な通行の確保が期待されています。



湯前町保健センターでの出発式



湯前町上里工区



西米良村越野尾2工区



西都市古仏所工区

全国町村議会議長・副議長研修会 報告

持続可能なまちづくりに向けて、議会が果たすべき役割

5月26日、東京国際フォーラムにおいて「全国町村議会議長・副議長研修会」が開催されました。本研修は、住民の代表機関である議会が果たすべき役割と課題を学び、議会のさらなる活性化を目指すものです。私たちのまちの未来に直結する4つのテーマを、イラストで分かりやすく報告します。

演題：「地方創生の先行き ～地域未来戦略とともに～」

講師：林崎 理 氏 [一般財団法人地域活性化センター理事長]

地方創生のこれから： 地域の「困りごと」を「資源」に



演題：「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」

講師：万城目 正雄 氏 [東海大学教授]

外国人材と共に生きる： 単なる「労働力」から「生活者」へ

外国人材が、地域で安心して暮らし、力を発揮できる社会へ。
共に支え合い、未来をつくります。



演題：「男女共同参画で地域を元気に ～人口減少社会を生き抜く方策～」

講師：竹安 栄子 氏 [京都女子大学学長]



演題：「女性模擬議会の取組 ～町制施行 69 年の空白を経て、女性議員の誕生・新しい風が吹く町へ～」

モデレーター：竹安 栄子 氏 [京都女子大学学長]

女性模擬議会から生まれた 新しい風

～山形県蔵王町の事例～



委員会

総務厚生文教常任委員会

次の所管事務を調査しました。

- 特別支援教育の現状
- 湯前中学校の自転車通学
- 消防団の現状

5月11日、6月11日

委員長	遠坂 道太
副委員長	田山 幸平
委員	山下 力、金子 光喜、森山 宏

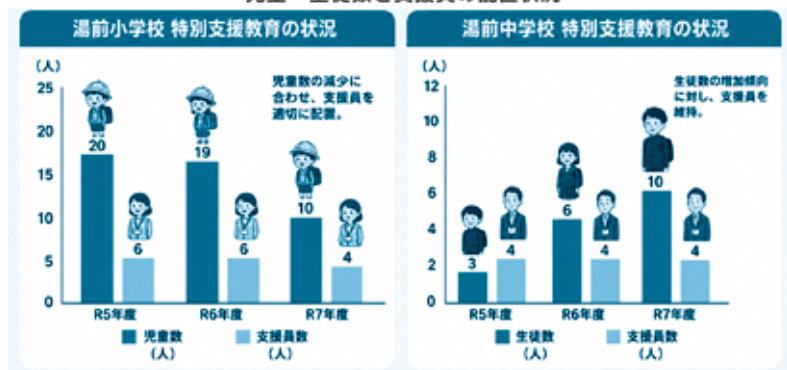
特別支援教育の現状を調査

一人ひとりに合った学びを支える配置

特別支援教育は、子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善・克服するために必要な支援を行うものです。

特別支援学級の推移

児童・生徒数と支援員の配置状況



自転車通学の安全対策を調査

84人の安全を守る自転車点検とルール指導

現状の共有

湯前中学校では、許可願いを出した生徒全員の自転車通学を認めています。多くの生徒が利用するため、5月に交通安全教室と点検を実施し、安全確保に努めています。



徹底している交通ルール

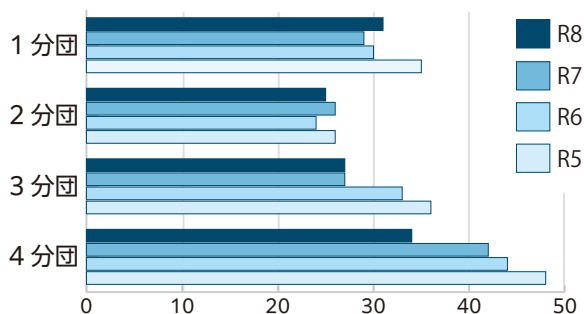
- タスキ・ヘルメット着用
- 並進・二人乗りの禁止
- 傘さし運転の禁止

消防団員の体制を調査

団員確保と組織体制が課題



消防団員数の推移 (単位：人)



- 1分団 上里、中里、下里、植木
- 2分団 上下染田、古城、浜川、下城
- 3分団 浅鹿野、上中猪、野中田、田上
- 4分団 上村、下村、馬場、瀬戸口

企画経済建設常任委員会

5月11日、6月11日

委員長	西 靖邦
副委員長	吉田 精二
委員	倉本 豊、味岡 恭、椎葉 弘樹

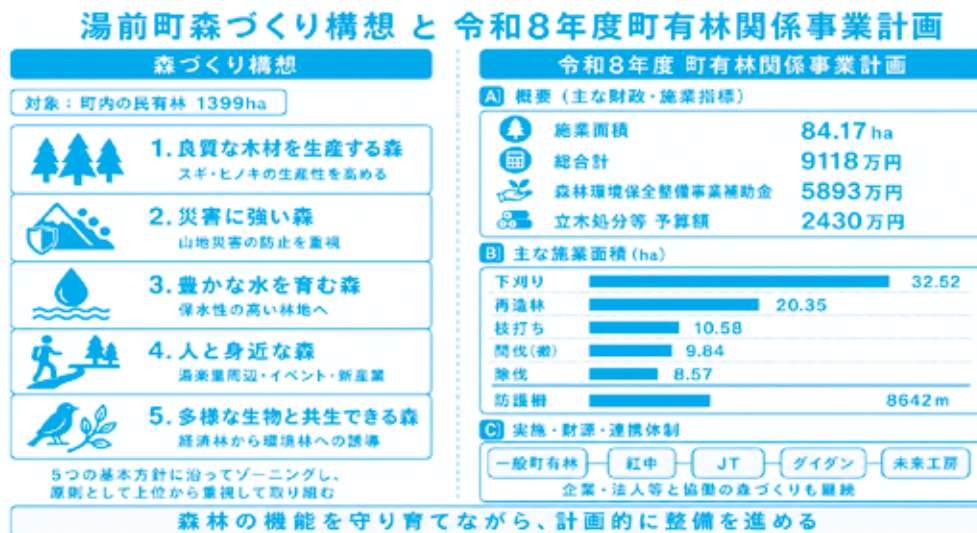
次の所管事務を調査しました。

◎森林整備

◎湯楽里の経営状況

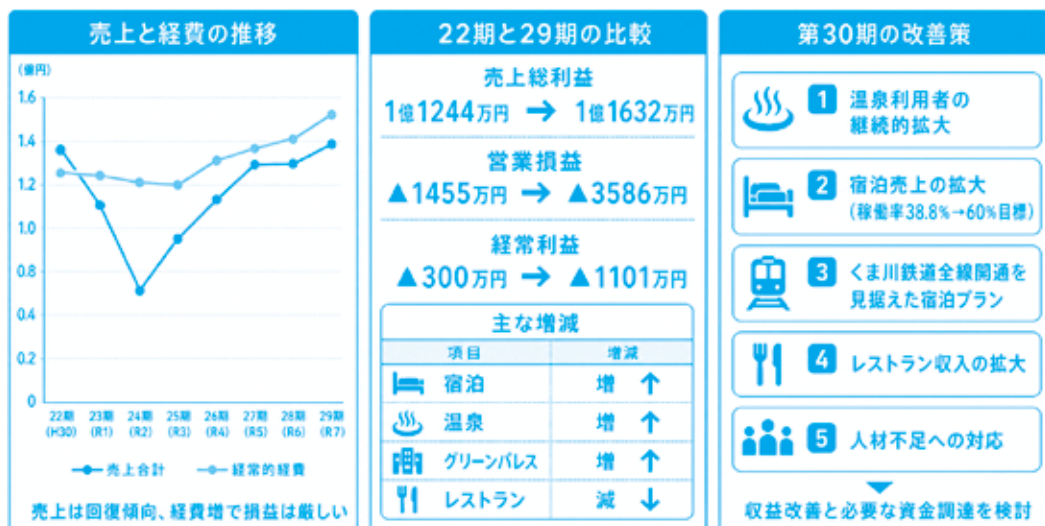
森林整備の計画を調査 森づくり構想に基づく取り組みを確認

湯前町では、町内の民有林を対象に、森林の役割に応じた整備を進めるため「湯前町森づくり構想」を定めています。委員会では、森づくり構想の考え方や、令和8年度の町有林関係事業計画の町有林を適切に管理していくための取り組みを確認しました。



湯楽里の経営状況を調査 売上回復も経費増が課題

コロナ前と比べると、売上は回復傾向にあります。一方で、物価高騰や人件費の上昇などにより経費が増え、営業損益は厳しい状況となっており、今後の経営改善策が示されました。



議会広報の新たな挑戦 ショート動画の成果と課題

広報常任委員会では、議会をより身近に感じていただくため、YouTubeショート動画の配信をスタートしました。公開した2本の動画は、多くの皆さまにご覧いただいています。今後、さらに見やすく、分かりやすい動画をお届けするため、初回配信の視聴データをもとに検証を行いました。



動画の表紙(サムネイル画像)

初回配信の結果

(7月1日時点)

動 画 名	視聴回数	高評価数
広報委員会の挨拶「ショート動画に挑戦」	706回	13件
教えてゆっくん「地域クラブ活動って何？」	137回	6件

データから分かった！もっと見てもらうための2つのポイント

①どこに掲載するかで視聴回数が変わる (流入経路とサムネイル画像の配置)

「ショート動画に挑戦」は、議会だよりの表紙や特集ページにサムネイル画像を掲載したことで、多くの方に見ていただくことができました。

一方、「地域クラブ活動って何？」は、誌面の中ほどにQRコードのみを掲載したため、動画に気付いていただく機会が少なく、視聴回数の差につながったと考えられます。

②タイトルと表紙画像が大切 (サムネイル画像とタイトル)

YouTubeでは、おすすめ動画として表示された際に「見てみよう」と思ってもらえるかが重要です。

「地域クラブ活動」は身近なテーマでしたが、タイトルや表紙画像だけでは内容が伝わりにくく、視聴につながりにくかった可能性があります。

より伝わる動画を目指して

①議会だよりと動画の連携を強化します

より多くの方に動画を見ていただけるよう、議会だよりと各種媒体との連携を強化します。

- 表紙に「今号の動画紹介コーナー」を設ける。
- QRコードだけでなく、動画の内容が分かるサムネイル画像も掲載する。
- 町ホームページやSNSでも動画を紹介する。

②タイトルと表紙画像を工夫します

動画の内容がひと目で伝わるよう、タイトルや表紙画像を改善します。

- タイトルに住民目線の疑問を入れる。
(現 在) 地域クラブ活動って何？
(改善例) 保護者必見！地域クラブ活動を60秒で解説
- サムネイル画像に大きな文字やキャラクターなどを活用し、動画の内容がひと目で分かるデザインを目指す。

【今後の取り組み】

視聴データを分析しながら改善を重ね、YouTubeの一般質問動画を含め、住民の皆さまに議会活動をより分かりやすくお伝えできるよう取り組みます。

議会の窓

議長の窓

議長・副議長研修会と要望活動

5月26日、椎葉副議長とともに東京都で開催された研修会に出席しました。

東京国際フォーラムで開催された研修は、全国から900を超える町村の議長・副議長が集い、さまざまなテーマでの講演を受けるものです。本年は、特に女性議員のなり手確保に関するテーマが2つありました。[\(講演内容は、P14～P15議員派遣を参照\)](#)

翌5月27日は、地元選出国会議員への要望活動が行われました。国会開催中で対応できない先生方もおられましたが、球磨郡からの4件の要望を力強く申し上げることができました。



令和8年度町村議会議長・副議長研修会の様子



要望書を説明する金子議長

議会事務局の窓

主な議会スケジュール【6月22日～9月18日】

活 動 内 容	日 程(予 定)	対 応 者
郡議長会	6/22 7/10 8/17	椎葉(代理出席) 金子
議会全員協議会	6/24 7/31 8/25	全議員
西米良村議会との情報交換会	7/1	全議員
三市町村議会国道整備促進合同協議会 両県要望活動・総会	7/7～8 宮崎市、熊本市	金子、西、吉田、 椎葉、味岡、倉本
正副委員長研修会	7/17(オンライン)	金子、田山、吉田、西、 遠坂、椎葉、倉本
臨時会	7/14	全議員
上球磨正副議長会	7/13	金子、椎葉
三市町村議会国道整備促進合同協議会 国土交通省等要望活動	8/19～20 福岡市、東京都	金子、西
正副議長研修会	8/18 熊本市	金子、椎葉
全国議会広報研修会	8/28～29 東京都	吉田、西、椎葉
定例会	9/8～18	全議員

年4回にわたりテーマを設定し、住民の皆さまからご意見をいただきます。

テーマ

くま川鉄道 全線運行再開への期待



くりはら れい
栗原 礼さん
(上里2)

私は今、11月22日の「くま鉄プロレス&湯前レールウィングプロレス」開催に向けて取り組んでいます。くま川鉄道は、通学手段としての重要性はもとより、過去にも観月列車、焼酎列車など、さまざまな取り組みがありました。今後は幅広い世代が利用し、さらにパワーアップし、収益を生み出す路線となることを期待しています。各種催しの開催も、その目的を達成するための一つの手段であると考えています。今回招致するDDTプロレスリングは、走行中の列車内や新幹線での試合開催の実績を持つ団体で、今後の取り組みのきっかけになればとの思いもあります。新しい試みに挑戦し、全国から注目を集める鉄道となることを大いに期待しています。



「住民の声」のインタビューをお願いされたときは、ご協力をお願いします。TEL 0966-43-4132

『議員・風刺や時代を読む』

漫画作品と議会のコラボ企画

この企画は、湯前町が取り組むマンガのまちづくりを、議会も積極的に応援する取り組みです。風刺漫画や時代を描写した風景画は、地方議会と密接に関わっており、政治の問題や社会の動きを批評的かつ啓発的に表現する重要な手法です。



「いっせいにスタート」 那須良輔

「風刺漫画で振り返る昭和100年展」展示作品より

▶昭和48年(1973年)、第4次中東戦争が始まり、原油価格が高騰しました。

▶折しも日本は、田中角栄内閣の日本列島改造論によるインフレに、原油価格の高騰が重なり、石油由来の製品のみならず、トイレットペーパー、米麦、酒類まで一斉に値上がりする「狂乱物価」現象が生まれました。

▶当時の不安を体験している人も少なくなりますが、今まさに国際情勢の不安定化などを背景に物価高が続いています。那須先生なら、今の物価高の状況をどのように表現されるでしょうか。

(吉田)



◆ 広報常任委員会

私たちが編集しました。

委員長 田山 幸平
副委員長 椎葉 弘樹

委員 遠坂 道太
西 靖邦
吉田 精二

湯前町議会

検索

湯前町議会のホームページもご覧ください。

